

たたかえ！ ヒガシヤマン

round 43



©大畑栄里

ヒガシヤマンの返し技

【必殺！家政婦はミタ】

麻雀で負けたヒガシヤマンはいま「東谷 満」の名で家政婦バイトに勤んでいる。雇い主は大豪邸に住むステレオタイプの大金持ち。修行中のヒーローであることをうっかり知られてしまった彼は「ホラ、なんか必殺技みせてみろよ」と主人に毎朝からかわれ、辛酸を嘗めていた。そんな大豪邸の巨大テレビに、ある朝ペンペンファミリーが登場する。「ヒガシヤマン、お前が今いるところに今すぐ飛んで行くペン！逃げて無駄だペン！」公共の電波を使った大胆な犯行予告だ！彼はもちろん逃げなかった。



今回の
敵キャラ

ペンペンファミリー

【必殺技】ペンギン大砲

最近氷がとけて住む場所が少なくなってきたペンギンたち…

考えた彼らは大砲に入ってアナタのお家まで飛んでいきます。

屋根に穴が開いていたら彼らからのご挨拶♡もちろんヒガシヤマンのお家にも…

【考案者】ひかり

大学1年の自由人。

夏休みが明けるので少しイヤイヤ中。

東山青少年活動センターにひそかに存在するキャラクター・ヒガシヤマン。彼はミタ。「あのあとのものの5秒でとんできちゃってね、僕はよけたんだけどご主人はね、うん。いやあ、助けようと思ったんだけどね、気の毒にね。いや、生きてるのは生きてるよ」それでもヒーローなのか、ヒガシヤマン。がんばれ、ヒガシヤマン！！

文：筒井加寿子

ヒガシ

VOL.
43 **ガシ**

2014 AUTUMN

もくじ

- 01・たたかえ!ヒガシヤマン
- 02・もくじ
- 03・東山schedule
- 06・【特集】東山再発見
- 08・ヒガシヤマQ&A
- 09・ワークショップななめ読み
- 10・おも検 / 季節のイラスト
- 11・ステージサポートプラン
- 13・Higashiyama Youth

空腹を満たすために食べるスナック菓子のように、東山の情報もかじってほしい。ヒガシ(干菓子)のイメージからくる季節感や彩りも添えて。ヒガシガシは、そんな情報誌です。

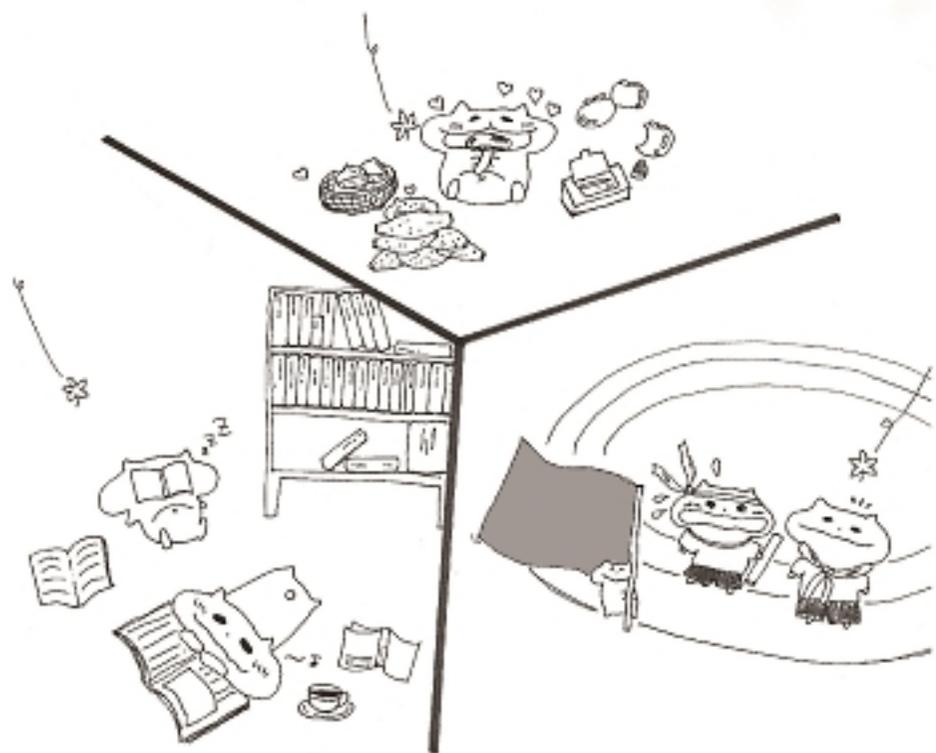


イラスト 中井 友香【京都造形芸術大学】

東山schedule 2014

	10月	11月	12月
1	水	土	月
2	木	日	火
3	金	月	水
4	土	火	木
5	日	水	金
6	月	木	土
7	火	金	日
8	水	土③	月④
9	木	日①	火
10	金	月	水
11	土③	火	木
12	日①	水	金
13	月	木	土③
14	火	金	日①
15	水	土①	月④
16	木	日	火
17	金	月	水
18	土①	火	木
19	日	水	金
20	月	木	土①
21	火	金	日
22	水	土	月④
23	木	日	火
24	金	月	水
25	土	火	木
26	日	水	金
27	月	木④	土
28	火	金	日
29	水	土	月
30	木	日	火
31	金		水

■は休館日です

① 焼成窯一般開放

月に1回偶数月が素焼き、奇数月が本焼きで、合窯で焼成します。
陶芸活動に関わる市民の方々に気軽に利用していただけます。
*詳しくは、お問い合わせください。

	受付期間	受取期間
素焼き	10月12日～14日	18日～20日
本焼き	11月 9日～11日	15日～17日
素焼き	12月14日～16日	20日～22日

	500gまで	1.5kgまで	1.5kg以上
素焼き	110円	160円	220円
本焼き	220円	330円	450円

*1点が100g以下の作品は、まとめて300gまでを1点とします。

- ・持ちこめる作品数はお一人様5kgまで、
1.5kgを越える作品を含む場合は3点までです。
- ・大きさは1つにつき、幅50cm、高さ30cmまでです。

② 「東山口ビーギャラリー」出展者募集

東山青少年活動センターのロビーを利用して、最長1ヶ月の展示ができる場所と備品を利用いただけるギャラリーを実施しています。絵画・陶芸・写真・詩など、さまざまな形で自分を表現できる空間としてご利用ください。

使用料:無料

対 象:京都市に在住もしくは、在学、在勤されている13歳から30歳までの方

利用期間:平成27年3月31日まで(2週間程度)

申込み:担当者との面談のうえ、申請書を提出

※詳細・お申し込みについてはお問い合わせ下さい。

③ 東山コトハジメ

月に1度「ものづくり」を楽しむ中高生年代を対象とした事業です。
木工・手芸・陶芸・クレイアニメなど何をするかはみなさん次第★
みんなで考えましょう♪

「ものづくりが好き・やってみたい」
「学校外の友だちがほしい」
「のんびりする時間がほしい」
ピンときたらお気軽にご連絡ください♪
「不器用だし、やれるかな…」
「初対面の人とうまく喋れるかな…」
と不安に思った人も大丈夫。

ボランティアのお兄さん、お姉さんや、センタースタッフのワーカーがいるので一人でも来て安心です。
一緒にものづくりを楽しみながら、楽しい土曜日の午後を過ごしませんか？

日 時：10月11日・11月8日・12月13日
(毎月第2土曜日)14:00~16:00

対 象：京都市に在住もしくは在学している
13歳~18歳の中高生年代の方。

参加費：無料

★2014年 活動例

- 5月 クレイアニメ
区民まつり参加
- 6月 サンドブラストで
オリジナルグラス作成
- 7月 イラスト作成
- 8月 消しゴムハンコづくり



【③ ④事業について】

受付日より、直接来館、または電話、E-mailにて先着順受付。
*いずれの事業も会場・問い合わせは京都市東山青少年活動センターです。
TEL 075-541-0619 E-mail higashiyama@ys-kyoto.org

④ ココロからダンスWS2014 参加者募集

新しいことに挑戦してみたい人
からだを動かしてみたい人
違う自分に出会いたい人
ダンスで自己表現したい人
いろんな人と出会いたい人

ダンスを使った自己表現を体験するコンテンポラリーダンスワークショップです。
初めて出会った仲間とお互いのことを少しずつ知り合いながら、3か月をかけ、ダンス作品をグループで創作します。

こんなワークをもとに作品創作します。

- 背骨を丸める、反らす、ねじるという動きをベースに、身体のポジションを知ったり、全身の動きにつなげることをていねいに知っていきます。
- 筋肉が伸びる、縮むといった原理を体感します。
- 他者の接触によって受けるお互いの影響から、新鮮な動きを導き出します。
- 音楽や他者からの情報をキャッチして動いてみます。

日 時：12月8日(月)~2015年3月26日(木)

12月中は毎週月曜日、1月からは毎週月・木曜日
18:00~21:00(1月12日(月・祝)は15:00~18:00、
3月21日(土・祝)は10:00~18:00)
*説明会/11月27日(木)19:00~20:30
*公演準備日/3月15日(日)~3月17日(火)
*リハーサル/3月19日(木)
*公演日/3月20日(金)~22日(日)
*最終オリエンテーション/3月26日(木)

定 員：15名(先着順)

対 象：京都市に在住もしくは在学・在勤されている
13歳から30歳までの方

参加費：25,000円(30回のレッスン費用・公演費用一切込)
ナビゲーター：佐藤健太郎(振付家・ダンサー)
アシスタント：福井幸代(ダンサー)
申込み：10月16日(木)13:00より先着順にて受付。

東山再発見

特集

今回お話を伺ったのは、美大生のための総合メディア「PARTNER」関西支部代表である水迫涼汰さんと、デザイナーの岩城玲さん。美大・芸大が数多くある京都で、3万部配布の全国誌に携わっておられるお二人に、フリーペーパー作成の面白さ、大変さをお聞きしました。



PARTNER 関西支部代表 水迫 涼汰さん
デザイナー 岩城 玲さん

●——プロフィールと活動内容を教えてください。

水迫 PARTNER関西支部代表の水迫涼汰です。京都造形芸術大学情報デザイン学科情報デザインコースの2回生です。前まではデザイナーとしてPARTNERのデザインに携わっていましたが、現在は関西支部の全体を観る役回りをしています。

岩城 PARTNERデザイナーの岩城玲です。京都精華大学デザイン学部デジタルクリエイションコースの3回生で、普段はwebデザインや企画、その広報等をしています。32号では関西支部の編集長をさせて頂きました。いくつか企画を持ちつつ、その企画のデザインや取材をしています。

●——PARTNERについて教えてください。

水迫 PARTNERは全国の美大・芸大の学生に発信しているメディアで、「美大生に刺激を与える」「美大生の総合メディア」というのをテーマに、美大生が関心を持つようなことや制作に役立つような情報をとりあげています。株式会社モーフィングのサポートのもと、毎号3万部を発行していて、制作メンバーも全国にいるマガジンです。創刊してから今年で8年目に入りました。

●——この活動に携わったきっかけを教えてください

水迫 大学に入ったら何かしらの学生団体には入りたいたいと思っていて、情報デザイン学科の新入生歓迎会があった時に、PARTNERの話先輩から聞いたのがきっかけになりました。PARTNERは情報を全国に発信出来るし、日本各地にメンバーがいるよと聞いて、大学の中でこもって学生団体に入るよりもここに入りたいたいと思って、1回生の春終わりくらいから携わり始めました。

岩城 私は大学に入ったはじめ頃の課題で雑誌を作った

のですが、それが結構楽しくて。もともとデジタル系のデザインよりもグラフィック系に興味があって、学生が作っているフリーペーパーをいろいろと見てみましたが、PARTNERは後ろに会社があるということや、会社の人が学校の先生と近いことが分かって、面白いなと思って入りました。

●——取材について聞かせてください。

水迫 取材相手は有名どころも多くて、そういう意味では学生さんに「すごいこのフリーペーパー」と思ってもらいやすいんじゃないかな。中村佑介さんが講演で京都大学にいらした時には、関西支部のメンバーで取材をさせてもらいました。中村さんはすごくよく喋る方で、最初1時間の予定だった取材が2時間半くらいになって、最後すっかりサインとかももらって。こんな風にすごく有名な方の取材に行けることも、PARTNERのメリットのひとつですね。

●——具体的な仕事の流れを教えてください。

水迫 全国にメンバーがいるので、「どうやって本を作っているの」ってよく聞かれます。基本的にはSkypeでミーティングをして、ファイルの交換や共有もweb上のアプリケーションを使って行っています。それぞれの号を作り出す際には、まずその号に関わる人全員が企画案を出します。そこから編集長・副編集長が、その号のテーマに合うラインナップを作って、もう1度企画を深めていきます。企画がしっかりまとまったらデザインを始めて、取材先にインタビューをしていきますね。アポ取りも取材も、全て自分たちで行います。

●——岩城さんは編集長をされたということですが、編集長はどのように動くのですか？

岩城 関東・東海・関西のそれぞれの支部に編集長・副編集長・ADがいて、幹部だけを集めたSkypeを行います。今回の号はこういうことがやりたいという話から始まって、こういうことがやりたいんだったらテーマはこれにしようって話をしたり。全体の頁をまとめるために使う

色や、フォーマットも決めます。

水迫 PARTNERは編集長や幹部の代替わりがすごく激しくて、2回に1回程のペースで交代していくため、体制もほぼ毎回変わるんですよ。今は各支部編集長・副編集長がいる体制なんですけど、ついこないだまでは全体でひとりの編集長がいる体制でした。体制の変更に伴って、雑誌の作り方も毎回変わります。内容についても、それぞれの編集長の色が出ていると思います。有名どころに取材をしたい編集長や、マイナーどころでも有益な情報を発信したい編集長など、結構個性が出るんじゃないかな。

岩城 今年の春発行の29号から、リニューアルをしたこともあって、いろいろと試行錯誤中です。

水迫 リニューアルで、ページ数は以前の半分くらいになって、大きさも小さくなりました。その代わり1年に発行する号数が倍くらいになって、リニューアル前は年4回でしたが、今は年8回発行を目指しています。今年は6回出てますね。

●——イベントの運営もされていますね。

水迫 リニューアルに向けて、昨年12月頃から「PARTNERミガク部」という話し合う組織を作って、今後



どういう体制にしていくか話していたんですけど、その中でイベントやwebの運営の話も出て。イベントはなるべく細かく行えるようにしたいと考えています。

●——全国のメンバーが集まる機会はありますか。
岩城 年2・3回くらいは集まる機会を作ってい

◀リニューアル号の29号

ます。30号の「放課後PARTNER」というページでは、3月終りに京都で行った合宿を取り上げています。

水迫 合宿では、2日間はこれからの号についてのミーティングや今までの反省をがつつり行いました。最終日の1日だけ、みんなで遊びましたね。今まで何か月と一緒に制作しているのに、ほとんどのメンバーに直接会ったことがないので、OFF会の気分です(笑) 顔も知らないから、Skypeのアイコンにしている写真やイラストを見てイメージを作っちゃって、会った時に全然違うみたいなの。そういうところも面白いなと思います。

●——活動の中で大切にしていることやこだわりはありますか。

水迫 「美大生に刺激を与える」というコンセプトがあるので、ただ面白いからとか、受けが良さそうとか、そういう目的で作るんじゃなくて、ちゃんとそれを読んだ美大生の後の行動に繋がっていきけるような雑誌になるように作っています。

岩城 大人数で活動しているので、個人で連絡をとることも大事にしています。全体連絡用の掲示板も使いますが、「みんな見てるでしょ」というようにひとりひとりの責任感が薄くなりがちなので、大事な時には個人で連絡をとるように努力しています。

●——活動するうえでつらいことはありますか。

水迫 つらいのは幹部になると終始忙しいことですね。僕も編集長をしたことがあるんですけど、入稿前になると夜中2時でもSkype会議を始めたりにして。全然休む時間がなくて、ずっと何かしら仕事を持っているという状態になります。幹部はずっと忙しいのに、一方で全くやっていない人もいたりして。そこはPARTNERの抱えている課題なのかなと思います。

●——今後の展望や目標はありますか。

水迫 僕は31号で編集長をした時に、ある程度の仕事は経験したので、フリーペーパーの方はほとんど引退しています。今は、京都市南区さんと一緒に冊子を出す企画

のリーダーをして、イベントにもちょこちょこ顔を出しています。ほとんどサポートという立ち位置ですね。

岩城 私も32号で編集長、33号でADをやらせてもらって、どちらも深く企画等に関わらせてもらったので、今後は携わり方が変わるといいます。今後のPARTNERの課題として、webに力を入れていこうという話になっているので、webで告知をすることでさらにフリーペーパーを盛り上げたいです。また、関西支部は冊子を作るメンバーが足りていないので、後輩を育成していきたいです。

●——最後に、読者の方にメッセージをお願いします。

水迫 10月にもPARTNERの新刊を発行します。興味のある方は美大・芸大に置いてあるので、ぜひ手に取ってください。一般の方にももっと美大生を知ってもらいたいという気持ちがあって。会社等にデザインを頼むと高くなりますし、美大生でデザイン出来るのに何も活動出来ていないという人がいるので、もっと美大生を活用してほしいと思います。もっと美大生と一般の方が繋がれたらいいな。また、11月中旬頃に関西支部でイベントをしようと考えています。情報をPARTNERのFacebookやTwitterにあげると思うので、ぜひチェックしてください。

岩城 地道に活動しているので、ぜひ見て頂ければ嬉しいです。

●——ありがとうございました。

美大生の総合メディア PARTNER

株式会社モーフィング PARTNER 制作委員会
〒185-0021
東京都国分寺市南町 3-22-31 島崎ビル 3F-2
TEL 042-300-2372
FAX 042-300-2371
E-MAIL info@partner-web.jp
HP <http://www.partner-web.jp/index.html>
公式 Twitter @PARTNER_media

取材 鈴木けい

ヒガシヤマ

Q&A

Q「究極の選択!洋画を観るなら字幕or吹替?」

秋の夜長に読書も良いですが、お家でゆっくり映画鑑賞という人も多いのではないのでしょうか。ところで!洋画を見る時、あなたは字幕版で見ますか、それとも吹き替え版で見ますか?洋画派の中でも、意見が分かれそうなこの質問、2014年春号以来の「究極の選択」になる予感!?

A. 字幕

その俳優さん、女優さんの声をききたい!!

A. 字幕

好きな俳優さんの甘い英語が聞きたいから♡

みきてい (20才 女性)

——ファンにはたまりませんよね。

A. どちらでも

特にこだわりがないので。

無記名 (20才 女性)

——映画を一緒に観る相手に合わせられるんですね♪

A. 字幕版

少しでも英語が理解できるようになったり、もともと洋楽が大好きで、なれて字幕版で見るようになった。

Maya. UK (14才 女性)

——映画で英語を学ぶなんて素敵です!

A. 字幕

吹替だと声以外の周りの音も少し字幕と違うときがあるし、本人の声の方が自然(違和感がない)だから。

無記名 (21才 女性)

——プロ目線でカッコイイですね!

A. 字幕

本人の演技なら本人の声がいい!

あいちゃん (19才 女性)

——アニメならどうですか?

A. 吹替

字幕もいいけど、吹替の方がなんとなく見やすいからです。

MAYO (14才 女性)

——読まなくていいので映像に集中できますよね!

A. 字幕

留学していたこともあり、英語がスキなので、できるだけ英語にふれて英語を忘れないようにするためです。

ゆいちえる (21才 女性)

——私は英語が大嫌いなので、

英語から逃げています(笑)

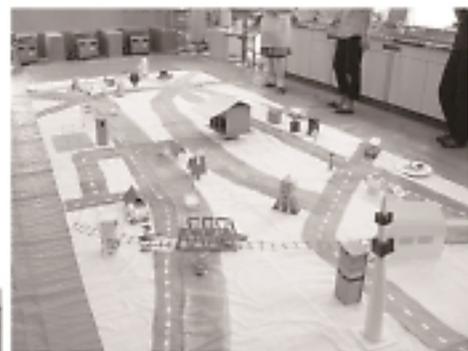


●テーマ文 鈴木 けい

コメント 森野 裕子

workshop

ワークショップななめ読み



●概要

東山フェスタ2014

今年で11年目を迎えた東山フェスタ。7月21日～8月31日までの期間、東山青少年活動センターで19のプログラムを実施しました。今回はそのなかから「アートスペース夏イベント まちをつくろう」について報告します。

「アートスペース夏イベント まちをつくろう」

このワークショップは、毎月1回開催されている知的障がいのある青少年のためのアトリエ活動「東山アートスペース」のイベントプログラムとして実施されました。

広げた大きな白い紙に、道路や川を走らせ、自分の家を建て、ここにしか無い街が出来上がりました。



【開催日】
平成26年8月24日(日)
14:00～16:00

★アートスペースボランティアさんのコメント★

○当日は参加者さん達とアイデアを出しあいながら、バイクやお店、お家などを作りました。イベントの準備段階では、ちゃんとまちが出来上がるのか不安もありました。しかし最終的には、こんなまちがあったら面白そう! 片付けるのが勿体無い! という気持ちになる程の、眺めているだけで楽しくなる個性溢れるまちを完成させることが出来ました♪ (ひーちゃん)

○それぞれが思い描く街を作品で表現していきました。公園、お寺、コンビニ、自分のお家、車、野球場、山など、さまざまなおもしろい作品が次々と出来上がり、それぞれで作った作品が、最後はひとつの大きな街になる様子が、とても楽しかったです。参加者のみなさんとボランティアの会話も弾み、和気あいあいとした雰囲気での楽しいイベントでした。(はっしー)

★参加者アンケートより★

- ・牛乳パックに色を塗って、自分の家がつくれてよかった。
- ・家をどこに置くかが一番迷った。
- ・カラフルな街が楽しかった。飾り付けがたくさんあった。
- ・コンビニが作れた! ボランティアと一緒にセブンイレブンもファミリーマートもそろえて作れて楽しかった。
- ・バイクの曲線が難しかったけど、赤いバイクが作れた。
- ・くまもんの肉屋が赤かった。
- ・たくさんの建物があってわくわくした。

おも検、

ヒガシガシボランティアが、ちょっと気になる噂を検証する、
おもしろ検証コーナーです。

清水坂のハッ橋のお店を調査!!



	本家ハッ橋	聖護院ハッ橋	本家西尾ハッ橋	川かみ
味の種類	○12種類 季節限定もあるので変動します	○13種類 生ハッ橋皮のみ3種 餡子いり7種 季節限定3種	○15種類 季節限定は単品250円	○8種類 焼きハッ橋、生ハッ橋 季節限定も
オススメ	本家限定のごしあんセット、抹茶チョコ。栗が丸ごとはいったハッ橋も国産新栗が入っていて人気!!	今の時期は栗。定番ならニッキとお抹茶(つぶ餡、いり)	紅葉の時期はやき芋や栗の限定商品が人気	季節ものの栗がズバリオススメ!
PR	○安心 材料はすべて国産のものを使っていて、防腐剤や保存料を一切使っていないので、体にもよく安心して召し上がって頂けます	○伝統 味は伝統という言葉があり、伝統を大事にしていて、ひとつの味を出したらその味を100年続けられるように、というのをコンセプトにしています。	○サービス お客さんに楽しんでお買物をして頂くために、店頭でお茶のサービスと、店内でハッ橋の試食をして頂いて、気に入ってもらえたら買って頂くというコンセプトです。	○自社製造 自社で製造し、そこで販売しているため、大量生産ではなく、ちゃんと毎日作れる分だけを作り、店舗に並べています。

夏も過ぎて涼しくなりましたね。秋といえば食欲の秋！
今回私たちは清水坂のハッ橋のお店を調査してきました！お店の総数は全部で16店舗あり、そのうち4店舗は取材をさせて頂き、特徴やこだわりをうかがいました！簡単に表でまとめたので、興味があったらそのお店を訪れてみてはいかがでしょうか？ハッ橋、サイコー！

★感想★

○今回は4店舗取材させていただきましたが、どの店舗も特徴やこだわりがうかがえて、とても楽しい思いをさせていただきました！また、どのハッ橋もすごく美味しくて良い思い出ができました。

○4店舗で取材をさせてもらいました。どの店舗も話を聞くとこだわりをもっているんだなと気づきました。味がそれぞれ変わっていておいしかったです。

どの店舗も気軽にインタビューできたのでよかったです。



お忙しい中取材に応じてくださったハッ橋屋さんのみならず、ありがとうございました！

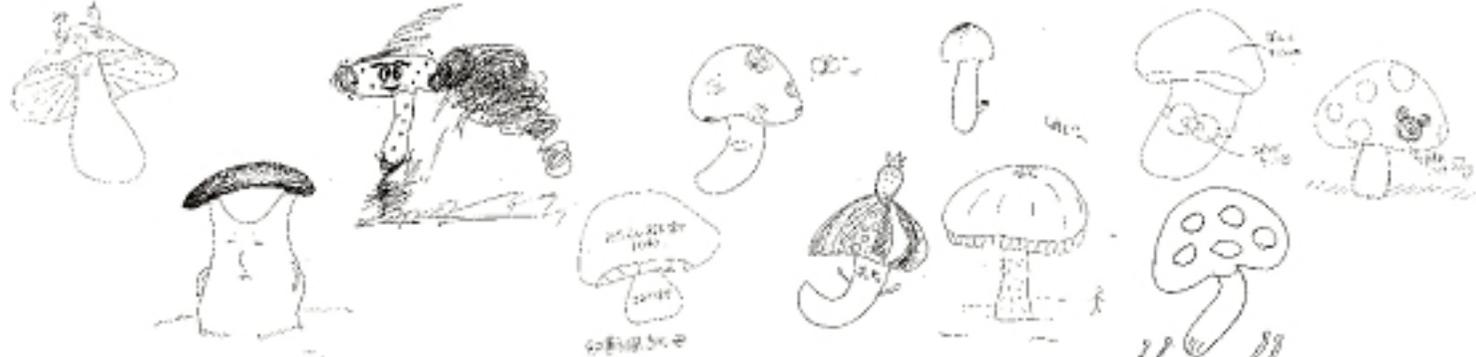


●検証・編集:ヒガシガシボランティア

季節のイラスト

テーマ:あなたのオリジナルきのこをつくろう!

「秋」といえば、美味しいきのこがたべられるよね！ジューシーできのこの特徴的な味があるよね？！みんなはどんなきのこを食べたい？自分の発想力を使って自分が食べたいなーと思うきのこを書いてみよう！



このコーナーでは、テーマに合ったイラストを募集し、いくつかの作品を紹介していきます。

●テーマ文:貴田 楓



STAGE SUPPORT PLAN

ステージサポートプラン

10月～12月

東山青少年活動センターが自主公演の支援をします。初心者から経験者まで、いろんな人たちに東山にある創造活動室を利用してほしい。だから次のようなグループの公演を応援しています。

- ① First Trial (活動経験の浅い人たち)
- ② チャレンジ! (何か新しいことに挑戦しようという人たち)
- ③ 東山のおススメ! (京都でがんばって活動している人たち)

★詳しいことのお問い合わせは → 東山青少年活動センターへ

<http://www.ys-kyoto.org/higashiyama>

HPでも
ご覧頂けます。

応募 方法

*応募には …… まず、担当者にご相談ください。

*企画書の提出(公演希望日、公演内容やセンターで公演をしてみたい理由を書いてください)
…………… 公演しようとする月の4ヶ月前の20日まで

*個別面談 …… 応募された全てのグループと面談(応募締切日より10日以内)

*決定 …… 東山青少年活動センタースタッフとボランティアで選考の上、支援公演を行っていただけるグループを決定。(公演しようとする月の4ヶ月前の月の末日)



創活番ボランティア募集中!

「創活番」とはステージサポートプランのお手伝いをするボランティアチームです。この度、新メンバーを募集しています。

何か新しいことを始めてみたいと思っている方におすすめです。

照明や音響、舞台の知識も身につきます。詳しくはお問い合わせください!

※すべての演劇公演の開場は開演時間の30分前です。



■ 劇団ケツペキ

10月公演「NIPPON●CHA!CHA!CHA!

人々の期待を背に、一人の少年が走り始めた—1988年の戯曲で2014年の日本を描く、いつもと一味違う劇団ケツペキをお楽しみください!

10/4(土)14:00/19:00

10/5(日)11:00

前売・予約 500円

当日 700円

○お問合せ…

090-5545-1041(制作)

【HP】 <http://keppeki.lar.jp/>



■ 劇団ラストワン賞

#1『ナツメさんのほくろのなかで
/あとおよそ5分』

誰かが言った"苦しい人を救うのはより苦し
そうな人の存在だ"また誰かが言った"人の
不幸は蜜の味"劇団ラストワン賞#1はそん
な不幸を笑うコメディ2本立て!

※上演時間は2作品で80分程度を予定

11/7(金)19:00

11/8(土)14:00/ 19:00

11/9(日)14:00

前売 500円 当日 800円

○お問合せ・ご予約 …

lastlastsone@gmail.com

Twitter:@lastlastsone

※ツイッターから直接チケット
の予約も可能です

■ 劇的細胞分裂爆発人間 和田謙二Vol.3

「秘傘!雨の叢雲

~傘を刺す、五月雨~」

作・演出 しゃくなげ謙治郎

劇的細胞分裂爆発人間 和田謙二、前回
の危ないファンタジーから一転、今度は傘
で戦う男の話。任侠、アクション、恋愛、全部
ひっくるめての王道活劇!!!

【Blog】 <http://ameblo.jp/higehige30/>

【予約】 <https://ticket.corich.jp/apply/58921/>

11/27(木)18:00

28(金)18:00

29(土)14:00/18:00

30(日)14:00

一般 当日1,500円/予約1,000円

学生 当日1,300円/予約800円※要証明

○お問合せ…

wadakenji0529@gmail.com

090-2192-6500(制作:坪井)

Twitter:@wadakenji1226



☆写真割有り!…11/23(日)までにチラシを持った和田謙二団員の誰かと一緒に写っている写
真を受付にてご提示頂くと100円引きいたします

★和田謙二招待!…お名前が「わだけんじ」の方は無料でご観劇いただけます(要証明)

■ Blanc

旗揚げ公演「人間嫌い」

人はうわべだけ。世の中嘘ばかり。本心はどこ。
人間関係に悩む全ての人に贈る作品。
これは喜劇なのか、それとも悲劇なのか。
それは紙一重なんだろうか。

12/6(土)15:00/18:00

7(日)14:00

料金無料

○お問合せ…

080-5316-5348(制作:川村)

blanc.3ka@gmail.com

Twitter:@Blanc_kyozo

Higashiyama Youth

東山センターを利用している青少年にインタビュー

今回は京都発のアイドルグループ「Purpure☆(ぱーぴゅあ)」から、選抜メンバーの木之本彩さん(リーダー)、浜口愛子さん、研修生の黒川温奈さん、比奈野ゆいさんにお話を伺い、活動に対する想いをお聞きしました。

昨年7月20日に結成された「Purpure☆」。現在12人のメンバーが在籍しており、学問を大事に歌って学ぶアイドルをコンセプトに活動中。今大注目のアイドルです!

——グループ名の由来は?

比奈野 京都を代表する歌人・紫式部の頭文字から取りました。歌を詠む歌姫でもあり才女でもある紫式部の血を受け継いで、歌えて踊れる平成のスターになろうという想いを込め、紫の古英語である「Purpure」をグループ名にしています。京都のイメージカラーが紫ということも、この名前にした理由のひとつです。

——これまでの活動内容を教えてください。

木之本 結成当初から月に1回定期公演を行っています。また、京都市の「Let's KYO Together」という京都にいいことをしよう!という企画にも登録しています。

黒川 昨年12月には嵐山の花灯路イベントに出演したり、祇園祭の時期には三条ラジオカフェさんのラジオで祇園祭レポートもしました。

比奈野 京都に関する様々なことをメディアやSNSを通して広めていこうというコンセプトがあって、それに基づいて活動していますね。

浜口 その他、メンバー全員が京都検定を受けることになっていて、12月の試験日に向けて勉強しています。自分達だけじゃなくて他の人にも京都のことを知ってもらうために、検定問題をTwitterに載せることもあります。——今年の5月にはCDを出されていましたよね。

木之本 はい、「可憐華・START☆」をリリースしました。

浜口 私達は昨年9月にステージデビューしたんですけど、自分たちの持ち歌がなくてずっと他のアイドルさんの曲をやっていたんで、自分達の歌が出来たことがすごく嬉しかったです。最初からオリジナル曲のあるアイドルさんより、オリジナル曲に対する想いは熱いと思います。

——学校生活との両立など、大変なことを乗り越える励みになっているものはありますか?

黒川 和菓子です!甘いものが好きなんで。Purpure☆の活動をする中で、京都の伝統的な和菓子を知る機会もあって。和菓子を食べたら、次も頑張れるなって思います。

比奈野 私はステージ後にファンの方から「良かったよ」と褒めて頂いたり、元気になる言葉を頂いたりすると、頑張ろう、アイドルをやっていてよかったと思います。

——東山青少年活動センターではどんなことをされていますか?

木之本 鏡ばりのお部屋(レッスンスタジオ)などを借りて、ステージのためのダンスと歌の練習をしています。

浜口 ダンス未経験だった子もいますが、みんなで協力しながら練習しています。

——他のメンバーはどういう存在ですか?

黒川 特別な存在であることは確かです。こういう活動をしないと出会えなかったの。

木之本 うん、特別。普通に生活していたら絶対この子とは喋らへんやろなっていう子もいたりするんで、ここで出会うべくして出会ったんやなって思います。

——自分にとって活動時間とは?

浜口 好きなことをして、自分がきらきらしてる時



間です。楽しいことだけじゃないんですけど、自分の将来のための力になると思っています。

木之本 活動開始から1年経って、もはや日常と化しています。ステージだけじゃなくて、みんなをまとめたり、連絡とったり、四六時中走ってる感じです。その努力が実るのがステージだと思います。

黒川 大切な時間です。自分の肥やしになる、自分を高めるためのものです。

比奈野 私はもともと歌やダンスがすごく好きで、将来は歌などを活かした活動がしたいと思っていました。今やっていることは夢そのものでもあるし、これからも続けていきたいです。活動時間は将来への投資でもあるかな。

——目指しているものや、今後の活動について教えてください。
木之本 アイドル観光大使になりたいです。アイドルでありながら京都の魅力をちゃんと知って発信していきたい。そのための1番近い目標は12月の京都検定合格ですね。
比奈野 活動については「ご当地ワードクエスト」というNEXCO西日本さんと連携したキャンペーンがあります。近畿各地の高速道路のサービスエリア、パーキングエリアにキーワードがあって、それを集めるとプレゼントに応募できるという企画で、私達は京都代表のキャンペーンアイドルになっています。11月30日までの開催です。

木之本 その他、10月は19日に河原町の三条クラブで定期公演を行います。4日には下京青少年活動センターで行われる「しもせいフェスタ」にも出演します。今年の秋は多数の学園祭・地域イベントにも出演するので、詳しくは「Purpure☆」で検索してみてください。

——最後に、一言ずつお願いします。

比奈野 日本の文化の中心地である京都で、クールジャ

パンのカテゴリであるアイドルという枠組みの中で活動しているので、日本にいる方はもちろん、いろんな国の方に見てほしいと思っています。もっともっとグローバルに展開していきたいです。

黒川 京都といえば神社仏閣というイメージで、そういうものが好きじゃない人は京都に興味を持ちにくいと思います。そういう人が京都を好きになってくれるきっかけを作れるように頑張っていきたいです。

浜口「京都=Purple☆」と他県の人にも思ってもらえるように大きくなりたいです！

木之本 ヒガシガシを読んでくださっている方は京都にいる方だと思うので、身近にアイドル活動をしているグループがいて、外に向けて京都のことを発信していることを面白く見てもらえたらなと思います。

黒川 ぜひみなさん京都を好きになってください。一緒に京都を盛り上げていきましょう！

——ありがとうございました。



Purple☆
HP <http://kyoto-idol.jimdo.com/>
公式 Twitter https://twitter.com/kyoto_purple

編集:森野 裕子

ヒガシ
43
ガシ
2014 AUTUMN

●編集・発行 京都市/公益財団法人 京都市ユースサービス協会

●表紙デザイン 紙本明子

公益財団法人 京都市ユースサービス協会とは…

「若い人たちの社会参加の機会を広げ、責任ある若き市民に成長できるよう、そのために必要な自主的な活動を支援していこう」というユースサービスの考え方をもとに、青少年の持つパワーが社会の中で活かされるためのサポートをしています。

